

# Victory

NO.9

令和6年1月

宮崎県立宮崎西高等学校・附属中学校図書館



2024年が始まりました。今年の干支は天高く舞い上がる辰。一人ひとりにとっていい一年となりますように。

最近、心に響いた言葉を二つ紹介します。一つは、文芸部長にして図書委員長である高3の古谷明希歩さんの詠んだ歌、「五合から三合炊きへと変わりゆく我が家合格発表は明日」。図書館に向かう廊下に置いているブラックボードに書かれています。高校3年生のまさに「今」の心情が三十一文字に、じわりにじみ出ているいい歌です。もう一つは、独立研究者（数学者）である森田真生著『数学の贈り物』（ミシマ社）の中から、「一人の一生が地球よりも重い」というのは言い過ぎだと思うが、一人の人生など取るに足らないということも間違いである。深刻になるにはあまりに些細。かといって真剣にならないにはあまりにも貴い。そういう時間を、僕らは日々生きているのだ。」

小さな小さな宇宙のカケラである私たちの日常は、いつでもギュッと抱きしめたくなるほどに愛しいものなのだと思いますか。

図書館からのお知らせ1



## 冬休みに借りた本の返却は済みましたか？

未返却の人は、早急に返しましょう。

1月10日（水）から、通常貸出（5冊）になります。

高校3年生へのお知らせ



1月13日・14日の大学入学共通テストお疲れ様でした。

3年生のみなさんは、これからラストスパートですね。応援しています！

図書館の本の貸出最終日は、原則1月12日（金）、返却最終日は1月31日（水）となっていますが、大学入試対策等で必要な場合の貸出は可能です。有効活用してください。



## 図書館を味方につけよう！

リニューアルされた図書館を使っていますか？読書の場、自学自習の場、憩いの場…その時々ニーズに合わせて自在に活用しましょう。

今回は、探究活動であなたの強い味方になってくれる活用法を紹介します。

木曜日の「きみろん」の時間に、たくさんの1年生が図書館に来ました。いよいよ自分の研究が始まったようですね。その第一歩として、研究テーマに関連した資料を探しに、あるいは情報を求めて来たのでしょうか。

自然科学系と人文・社会科学系は研究の進め方が若干異なりますが、自分のわくわくドキドキのタネが原点にあるところは一緒です。調べる（読む）ことでそのタネがはっきりとした形になって見えてきます。もちろん、自分の考えたこと・導き出した仮説・実験結果などを立証するうえでもその情報（本、WEB、新聞あるいはメディア・講演会など）は必要です。

- ① **キーワードを決める**：テーマを絞るときはもちろん、情報収集の際に必要なになります。#をつけてつぶやくみなさんなら、日常やっていることですね。興味関心のあるテーマを単語で言語化し、可視化しましょう。
- ② **情報の信憑性を見極める**：ネット情報は必ず「作成者名」「サイト名」「最終更新日の新しさ」を確認しましょう。
- ③ **人（司書）に聞く**：図書館で最も大切なサービスの一つ。話すことでモヤモヤしていたことの形が見えてきます。もちろん必要な情報の提供も保証します。「困ったときは図書館へ困ってなくても図書館へ」

# 棚からひとつかみ “読むことの意味”

当然の権利として、私たちは好きなときに好きな場所でいつでも本を読むことができます。もちろん、読まないという選択肢を選ぶ権利も含まれます。

けれど、そうでない環境、つまりその権利自体を奪われたとしたらどうでしょう。自分の「当たり前」について、そして「読むことの意味」を考えるきっかけになりますように。

## 『アウシュヴィッツの図書係』NDC963 イ アントニオ・G・イトウルベ著（集英社）

実在する人物を元に書かれた文学作品。タイトルからいつどこであったことかは明確だろう。主人公は14歳の少女ディタ。両親とともに収容されたのは、あの最も恐ろしいアウシュヴィッツ=ビルケナウ強制収容所だった。そこには特別に子供たちの教育のために作られた31号棟（学校）があった。そこで図書係として子供たちや先生のお世話をすることになった読書好きのディタ。彼女が彼らの求めに応じて提供するのはたった8冊の本～地図帳、幾何学、世界史、語学（ロシア語）、フランス語の小説、哲学、ロシア語の小説、チェコ語の小説～だが、強制収容所で「本」の所持は許されない。見つかると処刑される命の危険と隣り合わせの仕事だ。

地獄のような収容所生活であるにも関わらず、ディタの本を守り、読み続ける姿に清々しさを感じずにはいられない。同時にここで登場する人物たちの物語も見逃せない。本が私たちにもたらすものは何なのかを教えてくれる。



## 図書館からお知らせ2

### 新聞データベースを活用してみませんか？

宮崎日日新聞社の新聞データベースが期間限定で利用できます。図書館のiPadと検索用PCから利用可能です。過去（2001年～）の記事も検索、利用が可能です。探究はもとより、教科でも活用できそうです。利用期間は、3月29日（金）までです。

## 扉を開こう、新たな世界が君を待っている

### 第10回全国高等学校ビブリオバトル決勝大会ライブ配信

日時：1月28日（日）12:00～  
ニコニコ動画生放送でライブ配信されます。

右のQRコードから当日の大会  
を見ることができます。

宮崎県代表者が紹介する本は、  
結城真一著『#真相をお話し  
します』（新潮社）です。

高校生のお薦め本ナンバーワンを決める「本の  
甲子園」。毎年行われるイベントです。

あなたもお薦めの一冊を手に挑戦してみませ  
んか？第11回全国大会の県予選大会は10月  
中旬です。

### 子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～文部科学省 HP

さまざまな分野で活躍している大人の方たちが、  
中高生時代に出会った本や最近読んで興味深かった本、  
影響を受けた本を紹介するとともに、中高生へのメッ  
セージも掲載されているサイトです。

